

大沼由紀舞踊公演

Seno Flamenco

踊り  
大沼由紀

歌

Curro de la Chicuela

西容子

ギター

山内裕之

あいしまなおき

パルマ

井山直子

2017年

11月15日

(水)

開場19:00

開演19:30

「場所」あうるすぽっと（豊島区立舞台芸術交流センター）

「料金」全席指定 6,500円（当日券 7,000円）



S  
e  
n  
o

大沼由紀舞踊公演

F  
l

a

m

e

n

c

o



### 大沼由紀

日本大学芸術学部卒業後、山川三太率いる銀テント「究竟頂」に入団。退団後アスベスト館にて暗黒舞踏創始者・土方巽の教えを受ける。その後フラメンコに出会い佐藤佑子に師事。1992年渡西し、マドリッド、セビージャ、ヘレス・デ・ラ・フロンテラにて約2年半研鑽を積む。帰国後1999年東京・中野にエストゥディオプレーニャを設立。ヘレス・デ・ラ・フロンテラより選りすぐりの名門ジプシーを招聘し、即興性に満ちたフラメンコを舞台上で展開する「Espontánea ~フラメンコ、自然発生的な~」は代表作。2016年の「EspontáneaIV」にて文化庁芸術祭舞踊部門新人賞受賞。2017年2月ヘレス・デ・ラ・フロンテラにてソロ公演。また、鍵田真由美・佐藤浩希フラメンコ舞踊団作品「infinito ~無限~」「港に着いたくろんぼ」に客演、重要な役どころを演じ、新境地を開く。



### Curro de la Chicuela (ケーロ・デ・ラ・チクエラ)

スペイン カディス出身 伝統的なフラメンコ家に生まれ幼少時よりフラメンコに親しむ。10代より長年にわたり数々の舞踊団や大使館主催のコンサートなど、ヨーロッパツアー、ブラジル、アフリカなどの世界各国を巡業のかたわら、アンダルシアのタブラオやペーニャ、フェスティバルなどに出演。2008年、グラナダにてエミリオ・マヤが経営するフラメンコ学校のカンテクラス教授。2015年11月に来日。スタジオ・エル・ブッラデーロ在籍。現在は日本全国にライブ活動範囲を広げている。



### 西谷子

1999年よりカンテを瀧本正信に師事。その後、スペイン アンダルシア地方ヘレス・デ・ラ・フロンテラへの渡西を繰り返し、名門ルビチ一家の歌い手、エバルルビチに師事している。2012年、師匠瀧本正信氏の公演「El viento de Andalucía」において、ドミンゴルビチ、エバルルビチとの共演を果たす。



### 山内裕之

1974年、北海道函館市出身。10代の頃から編曲・作曲・音響の仕事をする。2003年、仕事で出会ったフラメンコに魅了されフラメンコギターを始める。2004年渡西。ヘレスの巨匠、故パリージャ・デ・ヘレス氏に師事。2008年から拠点を東京に移し、タブラオ、舞台などで活躍中。



### あいしななおき

1971年京都市生まれ。高校時代に偶然テレビで観たフラメンコギターの迫力に衝撃を受ける。1996年独学でフラメンコギターを始め、1998年に渡西しセビージャにてミゲル・セラノに師事。現在はクラス伴奏、発表会、ライブなどで活動中。



### 井山直子

1975年、東京都出身。大学在学中にフラメンコと出会う。2000年に渡西。セビージャにて踊り手コンチャ・バルガスに師事。2007年の渡西でバルメーロでありフェステーロのルイス・ペーニャと知り合い、バルマ、コンパスの魅力や奥行きを学び始める。現在は渡西を繰り返しつつ、各地で後進の指導、ライブ出演等をしている。



2017年11月15日(水)

開場 19:00 開演 19:30

[場所] あうるすぽっと (豊島区立舞台芸術交流センター)

Tel. 03-5391-0751

[料金] 全席指定 6,500円 (当日券 7,000円)

振付/構成：大沼由紀  
舞台監督：やまだてるお (有)モモブランニング  
音響：山本祐介 (株)共立  
照明：井上正美 (株)エクサート松崎  
衣装：小高光江  
宣伝美術：秋山薫子  
制作：杵  
主催：プレーニャ

[チケット取扱い] Confetti (カンフェティ)



confetti-web.com/senoflamenco

0120-240-540 通話料無料・オペレーター対応 (受付時間 平日10:00~18:00)



購入でもらえるカンフェティポイントは、次回公演や他公演でご利用頂けます。1枚購入ごとに、途上国の子どもたちに「BCGワクチン1人分」が寄付されます。